

《施工要領》

ユニコンアンカー UC/UC-D タイプ（スチール）

（金属系アンカー／内部コーン打込み式）

1. はじめに

本製品は金属系アンカー 内部コーン打ち込み式のユニコンアンカーUC/UC-D タイプ (スチール)です。

専用打ち込み棒を使用してコーンを打ち込み、本体脚部を開かせる事で、アンカーがコンクリートに固着されます。

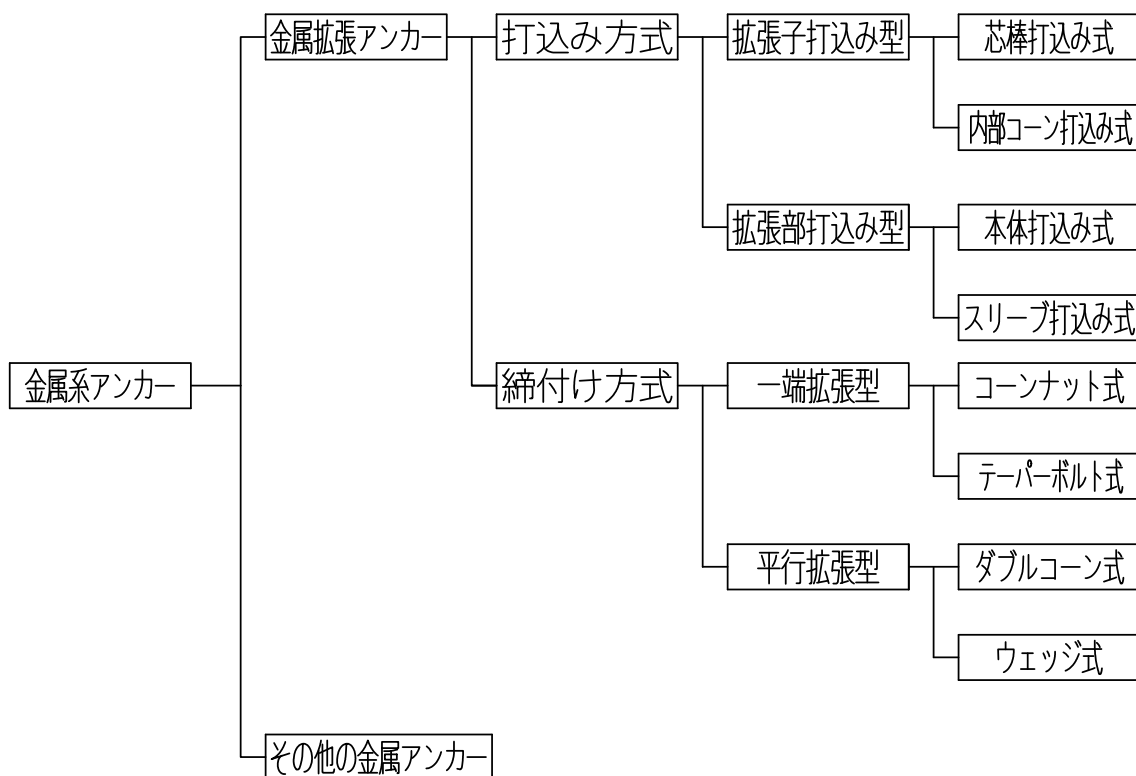


図 1. 金属系アンカー系統図

本「施工要領書」はユニカ金属系アンカーのご使用に際し、アンカー施工の安全性と確実性を確保する事を目的としています。

ユニカ金属系アンカーの施工に際しましては、本施工要領書を熟読賜りますようお願い申し上げます。

2. 施工

2. 1 施工仕様

下記に示す仕様にて施工を行って下さい。また、施工は専用の打ち込み棒を使用して行って下さい。

表 1. ユニコンアンカーUC/UC-D タイプ (スチール) 施工仕様一覧

OWねじ

品番	ねじ径	外径 (mm)	全長 (mm)	ねじ長 (mm)	施工仕様			表面処理
					穿孔径	穿孔深さ	埋込長さ	
					(mm)	(mm)	(mm)	
UC-2025	W1/4	8	25	10	8.5	25	25	ユニクロ
UC-2530	W5/16	10	30	13	10.5	30	30	
UC-3030B	W3/8	12	30	12	12.5	30	30	
UC-3040			40	15		40	40	
UC-4050	W1/2	16	50	20	16.5	50	50	
UC-3030D	W3/8	12	30	12	12.5	30	30	溶融亜鉛メッキ

OMねじ

品番	ねじ径	外径 (mm)	全長 (mm)	ねじ長 (mm)	施工仕様			表面処理
					穿孔径	穿孔深さ	埋込長さ	
					(mm)	(mm)	(mm)	
UC-830	M8	10	30	13	10.5	30	30	ユニクロ
UC-1030	M10	12	30	12	12.5	30	30	3価クロメート

表 2. ユニコンアンカー用打ち込み棒

手打用			機械打用 SDS		
品番	適合アンカー	全長 (mm)	品番	適合アンカー	全長 (mm)
PT-20	UC-2025	160	SD-30	UC-3040	160
PT-25	UC-2530/830	160	SD-30×500		500
PT-30	UC-3040	160	SD-30×1000		1000
PT-30×1000		1000	SD-30S	UC-3030B /1030/3030D	160
PT-30S	UC-3030B	160	SD-30S×500		500
PT-30S×1000	/1030/3030D	1000	SD-30S×1000		1000
PT-40	UC-4050	160	SD-40	UC-4050	160

表3. 参考締め付けトルク(N・m)

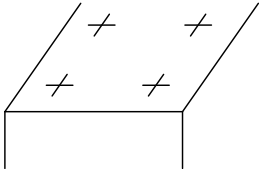
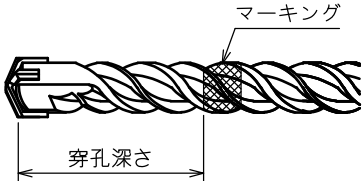
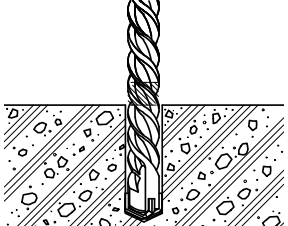
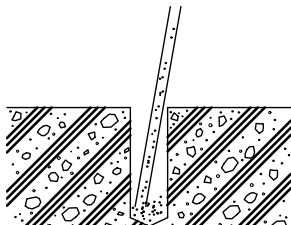
品番	UC-2025	UC-2530 UC-830	UC-3030B UC-1030 UC-3030D	UC-3040	UC-4050
締め付けトルク	4	10	10	20	35

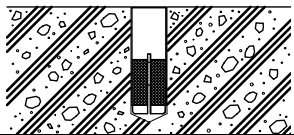
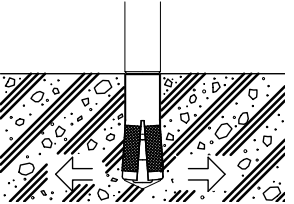
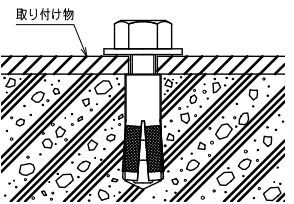
2. 2母材

ユニカ金属系アンカーは普通コンクリート、石材への施工が可能です。

2. 3施工手順

表4. ユニコンアンカーUC/UC-Dタイプ（スチール）施工手順

施工手順		注意事項
①	墨出し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面等の指示に従い、アンカーの施工位置に分かりやすくマークします。 ・ 既に墨出しが行われている場合は、その位置をご確認ください。
②	ドリルビットへのマーキング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前述の施工仕様にあった径のドリルビットを選定します。 ・ ドリルビットの肩から穿孔深さを測り、ビニールテープ等でマークします。
③	母材へ下穴の穿孔 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 墨出しを行った位置に母材へ穿孔を行います。 ・ 穿孔は施工面に直角になるように行います。
④	下穴の清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集塵機、ブロワー等で孔内の切粉を除去します。 ・ 下穴に切粉が残りますと不具合が発生する可能性があるため、確実に除去してください。

⑤	<p>下穴へのアンカーの挿入</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下穴へアンカーを挿入してください。 ・ 取り付け物や母材の仕上げ材がある場合は、その厚さを考慮して、埋込み長さを調整してください。 ・ *必ず、正常な母材にアンカー埋込み長さが埋込まれるように施工してください。
⑥	<p>内部コーンの打ち込み</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユニコンアンカー用打ち込み棒を使用し、その段部がアンカーの端部に達するまで打ち込んでください。 ・ 上記打ち込み棒とハンマーの重さは、サイズに応じ適切なものを使用してください
⑦	<p>取り付け</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スパナ等を用いてナットを締めつけてください。 ・ 使用ボルトとアンカーネジ部の「はめあい長さ」はアンカー本体ねじ長の「約2/3以上」の深さまでねじ込んでください。 ・ 締めつけに関して図面等に指示がある場合はこれに従ってください。

3. 取り扱い上の注意事項

3. 1 ご使用になる前に

3. 1. 1 取り付け面および取り付け物の確認

施工面、母材などについて以下の項目をご確認ください。

- ① 取り付け面が均一な平面であること。
- ② 取り付けの対象となるコンクリートは JIS で規定されている普通のコンクリートであること。
- ③ 取り付け物と取り付け面にすき間のないこと。
- ④ 仕上げ材の有無および、その厚さの確認。

※①②③に該当しない場合、当アンカーを使用しないでください。

3. 1. 2 アンカーの点検

施工時、施工後の安全性を確保するため、以下の項目をご確認ください。

- ① 本体にねじがあること。
- ② 本体にコーンが挿入されていること。
- ③ 本体拡張部に十字割りがあること。
- ④ 本体に割れ、欠けがないこと。

※上記項目に当てはまらないアンカーは使用しないでください。

3. 2 安全に関する注意事項

- ① 施工時は必ず安全メガネ、ヘルメットなど保護具を着用してください。
- ② 下穴の切粉は集塵機またはブロワーできれいに取り除いてください。
- ③ 取り付け物の上から使用する場合や、母材に仕上げ材がある場合は、その厚さに応じて埋込長さを調整してください。
- ④ 商品サイズに適合した打ち込み棒を必ず使用してください

3. 3 異常に対する処理

施工中に次のような異常が発生した場合、ただちに作業を中止し、現場管理者ならびに購入先または弊社までご連絡ください。

- ① アンカー本体が正常に挿入できない。
- ② コーンが最後まで打ち込めない。
- ③ アンカー本体の損傷。

3. 4 その他

当アンカーは金属製品であるので、使用環境によっては腐食の恐れがありますのでご考慮ください。